



笑顔あふれる 健康づくり

香川医療生活協同組合



新年号

No. 7

2017年1月発行

内部資料

みき事業所だより

組合員さんと門松作り挑戦しました！



明けましておめでとうございます。今年は生協みきエリアの事業所のスタッフ全員で健康作りから介護予防、総合事業に組合員と一緒に取り組みます。健康チェックをしながら栄養、運動、睡眠がより良くとれるようみんなで学習し、地域にその成果を広げます。訪問診療、看護、リハビリ、薬剤の連携を強め、在宅で安心して患者、家族が療養できるよう支援します。

本年もよろしくお願い致します。

みき診療所所長 田中眞治

ヘルパーステーションみき

おめでとうございます。

ヘルパーステーションみきは、社会保障制度を皆で守り実践して行くことを目指しています。私達の思いは言葉から行動に変わり、ビジョンを持って「愛には懼れなし。全ったき愛は懼れを除く」で奨んでいきます。

所長 夢田真佐代

訪問看護ステーションみき

新年あけましておめでとうございます。

利用者様の、ご希望にそった生活が送れるよう「ぬくもりのある在宅ケア」を目標にスタッフ一同、力を合わせて取り組んでいます。何かお困りのことがあれば、いつでもご相談ください。

所長 山下光代

10月29日 東讃ブロック健康まつり開催

当日は雨も上がり、みき診療所の駐車場で第3回東讃ブロック健康祭りが開催されました。

今年のまつりの目標は、担い手探しと購買生協との交流の場です。今回はコープ三木店の店長さんを招いて平井支部の場所でバザーに協力していただきました。

11月5日にコープ三木店の祭り「南部エリア祭り in コープ三木」にみき診療所の健康チェックで祭りに参加しました。

ちなみに健康祭りの参加者は職員を除く組合員 236 名で、健康チェック 28 名とヒバクシャ、社保署名 149 筆でした。



訪問リハビリ 始めました♪



生協みき診療所から訪問してリハビリが出来るようになりました。診療所医師としっかり連携をとりながら、地域の皆様の在宅生活を支援させていただきます。

リハビリというと機能訓練や関節可動域訓練といったイメージがありますが、それだけではありません。退院後の在宅生活が不安な時に、必要な福祉用具の選定や、利用者様と介護者の両方が楽に出来る介助方法の指導も行なっています。どのような事でもかまいませんので、ご相談ください。

また、通所系サービスへの移行等社会参加を支援していきます。みき診療所では通所リハビリと連携し、訪問リハビリで把握した目標を通所リハビリに繋げていくことができます。

利用者様はもちろん、家族全員が楽しく過ごすことができるように努力していきたいと考えています。

メタセコイア

我が家のお正月は「おせち」で始まる。昨今、おせちは「作るもの」のではなく「買うもの」に変わりつつあるが、我が家は未だに手作りにこだわっている。

なぜなら、90 歳になる祖母の黒豆を唯一食べられるからだ。大きな無水鍋でコトコトと炊く黒豆はふっくらピカピカで、それはそれは贅沢な気分になる。

自分でも教えてもらった通りに作ってみるが、やはり祖母の味にはほど遠いのである。



前進座が やってくる!!

「^{いかる}怒る富士」2017年2月15日(水)文化プラザ
昼 13:30 夜 18:00 S席 6,000円 A席 5,000円

遠山の金さん、たそがれ清兵衛で有名な、嵐圭史さんのお話を、生協みき診療所で聞くことができました。新田次郎原作『怒る富士』の公演において、伊奈半左衛門役で文化庁芸術祭賞を受賞している作品です。

「江戸時代の富士山噴火での幕府の亡所決定、困窮した農民たちを助けようと奔走する伊奈半左衛門。現在と通じる話です。」役者魂に引き込まれ、是非見に行きたいと思いました。

☆チケット取扱
理事、支部運営委員
生協みき診療所
コープかがわ全店
問合せ 087-891-0303

